

水産物部初市の入荷数量

中央卸売市場
平成30年1月5日

1. 入荷予定数量(築地市場) * 下段()は全市場入荷予定数量

年月日	平成30年1月5日 金曜(A)	平成29年1月5日 木曜(B)	前年比 A/B
入荷数量	1,205.4 (1,267.0) トン	1,337.3 (1,402.4) トン	90.1 (90.3) %

2. 主要品目の入荷予定数量(築地市場)

品目	入荷数量(トン)		
	平成30年 1月5日(A)	平成29年 1月5日(B)	前年比 A/B(%)
あじ	29.5	21.0	140.5
さば	10.5	7.0	150.0
いわし	10.3	8.0	128.8
するめいか	7.1	6.0	118.3
はまち	18.5	41.0	45.1
かき(むき)	6.6	7.6	87.1
冷凍めばち	48.2	38.5	125.2

3. 概況

本年初市の全市場の入荷予定数量は、前年比9.7%減の1,267トンであった。築地市場の鮮魚類の入荷は、前年と比べて11.8%減の292トンで、相場は前年に比べ軟調。品目別では、アジは小安い、サバは2割安、イワシは小甘い、スルメイカは2-3割安、カツオはしっかり、ブリは軟調、メジも軟調。

生鮮マグロ類の入荷は436本で昨年(285本)より増加した。今年の最高価格は、青森県大間・生鮮マグロ(405.0kg)がkgあたり90,000円だった。また、冷凍マグロは787本で昨年(1,238本)より36.4パーセント減少した。

国内マグロ天然は大間などの青森産主体に昨年比1.6倍の145本と近年の中でも突出した潤沢入荷だった。数本の超上品を除き約半値水準に急落。養殖は天然物の増加に押され小幅安。輸入マグロ天然はギリシャ産42本を筆頭に58本と増加したが、上品主体で4-5割高。養殖はメキシコ産69本と2割増もあり、1-3割安。

【連絡先】

<上記内容に関する事>
中央卸売市場 築地市場水産農産品課 水産品担当 03-3547-8061
<ホームページに関する事>
中央卸売市場 総務課 広報担当 03-5320-5720